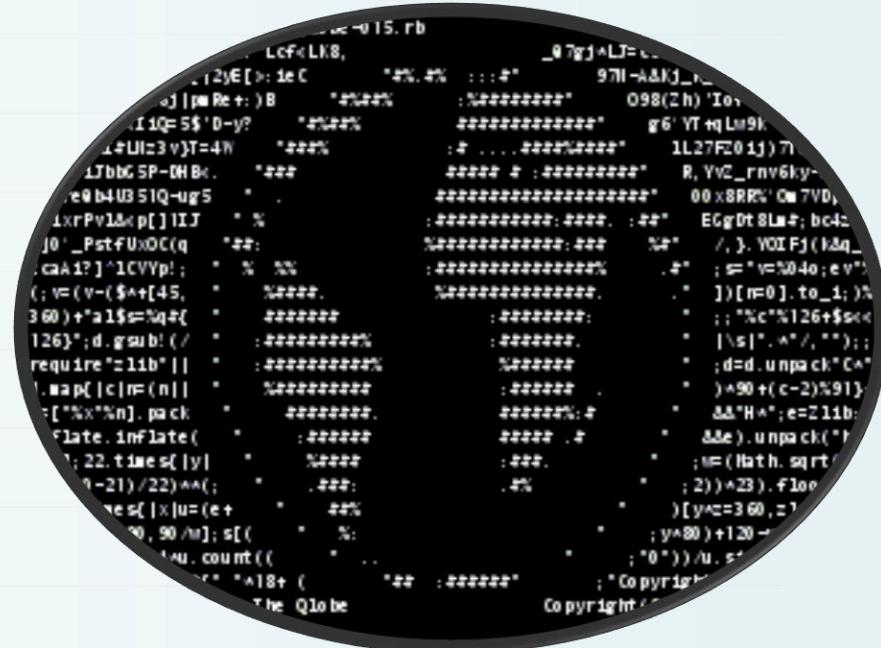


プログラミング教室のテクノロ



# プログラミングの 世界の歩き方

## 「バックアップ」



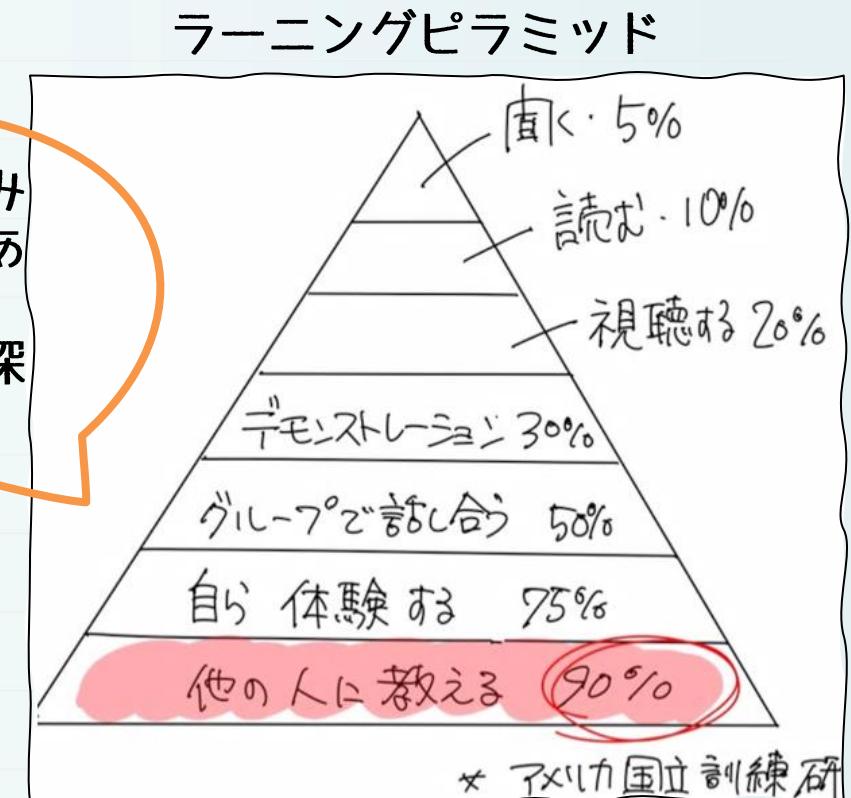
# プログラミングの世界を歩こう！

プログラミングの世界を知るにはその世界で使われていることばを知ることが大切だ。

これはプログラミングに限らず、スポーツでも音楽でも何かを習得するには、その世界のことばを知ることから始まるよ。

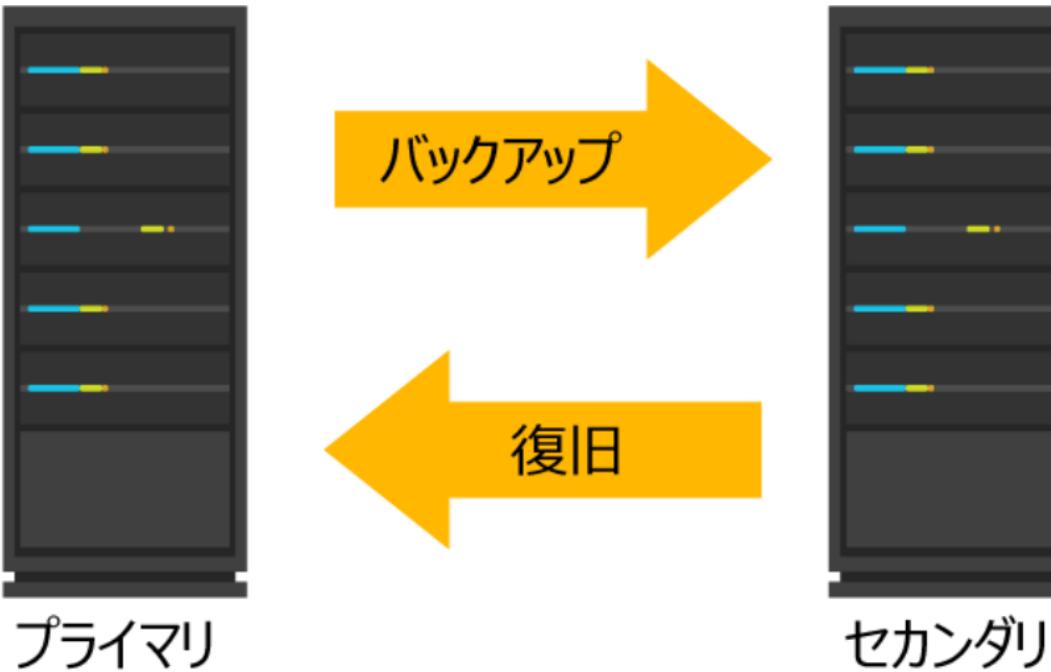


学んだことはみんなに教えてあげよう！  
もっと理解が深まるよ！



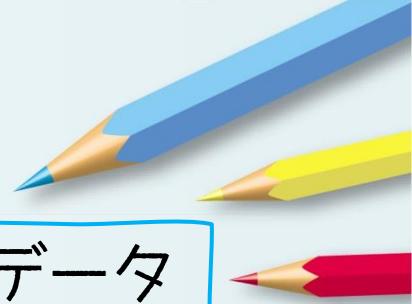
# バックアップって？

バックアップとはサーバやクライアント端末にあるデータが消失した場合に備えて同じものをコピーしておくこと。



コンピュータの世界において「壊さない」「失くさない」という考え方には通用しない。操作ミスでデータが消えたり、部品の寿命で電源が入らなくなることもある。コンピュータは壊れるもの、データは消えるものという前提でシステムは作られている。

# バックアップの種類



バックアップの種類として「システムバックアップ」と「データバックアップ」がある。システムそのものを保存するか、システムの中のデータだけを保存するかの違いがある。

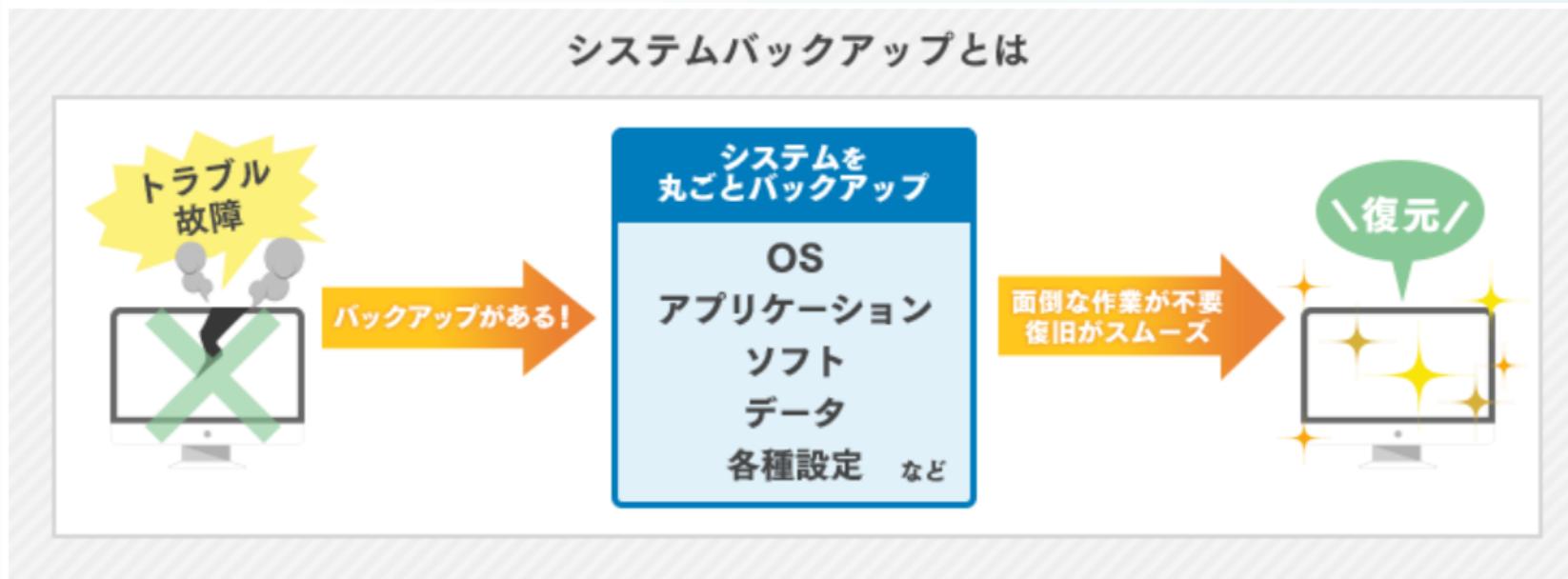


システムバックアップの対象はOSやミドルウェア、データベース、システムを動作させるためのプログラムなどがある。一方、データはユーザが日々作成し、ファイルサーバに保管しているフォルダやファイルなどの実際に人間が目に見えるもの。

# システムバックアップ



システムバックアップは、OSやアプリケーションなどを含むシステムを丸ごとバックアップする方法。イメージバックアップとも呼ばれる。



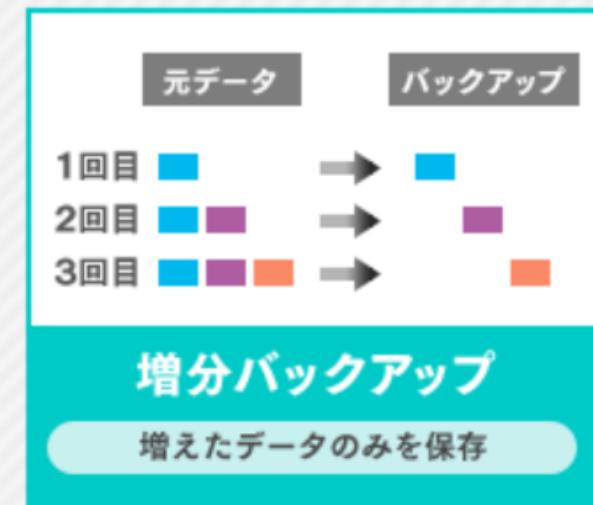
消失したデータを復元する目的なら、データの複製だけ保管すれば良い。しかし災害や障害が発生してシステムの稼働が止まると、OSの再インストールやネットワーク設定から行う必要があり、簡単に復旧できない。システムのバックアップがあると、面倒な作業が不要で復旧がスムーズになる。

# データバックアップ



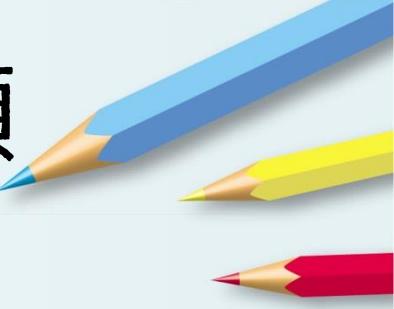
データバックアップは、データのみをバックアップする方法。利用しているデータが消失した場合でも、バックアップを取っていれば複製データが残っているので復旧がしやすくなる。

## データバックアップとは



データバックアップは3種類あり、バックアップの方法によって、「フルバックアップ」、「差分バックアップ」、「増分バックアップ」がある。

# 【参考】データバックアップの種類



## フルバックアップ

フルバックアップは、データを全てバックアップする方法です。どの方法でも最初の1回は必ずフルバックアップになります。全てのデータを保存するため安心してデータを保管できます。しかし効率が悪く、時間と容量を大幅に消費するのが難点です。

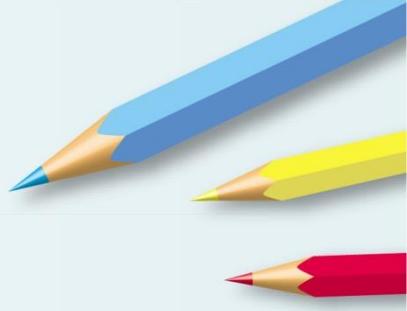
## 差分バックアップ

差分バックアップは、一定期間毎に変更された内容を都度保存していく方法です。復元したい地点を指定できますが、データ量は徐々に増えていくため、定期的に整理しなければなりません。

## 増分バックアップ

増分バックアップは、増えたデータのみをバックアップする方法です。保存するデータ容量に無駄はありませんが、一部分しか保管できません。

×モ



# プログラミング教室の テクノロ



なまえ：